

令和2年度（5月） 第1回浜北区協議会 次第

日時：令和2年5月21日（木）午後1時30分から

会場：浜北区役所 大会議室（なゆた・浜北3階）

1 開 会

2 委嘱書の交付

3 区長あいさつ

4 自己紹介

5 議 事

(1) 会長及び副会長の選任について

(2) 協議事項

令和元年度浜北区地域力向上事業（助成事業）の事後評価について【資料1】

(3) 報告事項

令和2年度浜松市浜北区区政運営方針について 【資料2】

6 その他

(1) 令和2年度の会議開催日程について

(2) その他

7 閉 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	令和元年度地域力向上事業（助成事業）の事後評価について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>【趣旨】 地域力向上事業実施要綱第 10 条に基づき、浜北区役所で令和元年度に実施した地域力向上事業について、浜北区協議会で評価を行う。</p> <div style="border: 1px dotted black; padding: 5px;"> <p>地域力向上事業実施要綱 (事後評価) 第 10 条 市長は、実施した助成事業が終了したときは、 区行政推進会議及び区協議会で評価を行う。</p> </div>				
対象の区協議会	浜北区協議会				
内 容	<p>令和元年度に実施した助成事業は 7 件</p> <p>※詳細は別紙のとおり</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	事業実施内容、評価結果等はホームページで公表する。				
担当課	浜北区・区振興課	担当者	岩崎 英浩	電話	5 8 5 - 1 1 4 1

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。

令和元年度（平成31年度）地域力向上事業 事後評価
★助成事業

番号	事業名	提案者	目的	事業内容	総事業費 (単位:千円)	市執行額 (単位:千円)	事後評価				評価コメント
							評価項目				
							浜北区らしさ	事業目的の達成度	財政支援の必要性	費用対効果	
1	らぶ♡はまキター!! (3回目)	らぶ♡はまキター!! 実行委員会	浜北で活躍している個人事業主が、浜北の原動力になるようなイベントを開催する。浜北区の魅力発信と浜北駅前の活性化やコミュニケーション作りを目的とする。	浜北駅前の活性化と浜北の魅力発信及び国籍や障がいなどの壁をなくすためのコミュニケーション作りのイベントを開催した。 ・出店（物販や体験コーナーなど浜北区内に店舗のある方が中心） ・区内の幼稚園、保育園、特別支援学校の子供たちによる手形の横断幕の展示 ・子供向けアトラクション、大道芸 等 【開催日】6月15日（土） 【場所】なゆたホール 【来場者数】約500名	303	70	B	A	C	A	当日は、悪天候にもかかわらず約500人の来客があった。区内の店舗を中心に47ブースの出店があり、浜北区の魅力発信ができた。 中国やフィリピンを紹介するブースや、たちばな授産所のブースなどもあり、海外の人や障がいをお持ちの方と一緒に盛り上げることができていた。今回で補助3年目となるが、今後も継続して浜北の魅力発信とコミュニケーション作りのために、自立したイベント開催を継続実施する予定。そのため財政支援の必要性については「C」評価とする。
2	三遠南信名物自慢「はまきた駅前なゆた朝市」 (2回目)	はまきた駅前なゆた朝市	三遠南信名物自慢「はまきた駅前なゆた朝市」を定期的に開催することにより、浜北区内の特産品を見直し、また浜北地区以外の特産品を発見し活かすことにより浜北ならではの産業の活性化に繋げたい。 「なゆた・浜北」の認知度を上げ継続して月数回開催することにより人が集まりやすい場所となり「なゆた・浜北」の周辺にも新規のお客が増え街中が活性化する。	三遠南信の農産品、水産物、工芸品、郷土加工品等の販売を、毎月2回、第2、第4火曜日を基本として午前9時から午後3時まで開催した。また、7月、11月、12月にイベントを開催した。 【期間】4月1日（月）～3月31日（火） ※第2、4火曜日 【場所】なゆた・浜北	497	194	B	A	B	B	毎月第2、第4火曜日に実施した。7月、11月、12月に、抽選会（クジ）ができるイベントを開催した。アルバイトによるチラシ配布や、新聞折り込みによる宣伝により早朝から多くの集客があった。 定期的に開催することで、浜北駅前の活性化に繋がった。 今後も、出店者の確保等工夫していただき、継続して開催してほしい。
3	浜北副都心にぎわいづくり協議会赤ちゃんフォトコンテスト (2回目)	浜北副都心にぎわいづくり協議会少子化対策部会	浜北区は人口の増加が続いていますが、出生数はそれほど伸びていません。少子高齢化は全国的な流れかもしれませんが、浜北区の将来を考えるとき良い傾向ではありません。自らができる少子化対策として、赤ちゃんの写真コンテストを行い、まずイメージから赤ちゃんの笑顔と元気があふれ、赤ちゃんがたくさんいることが自然に思える環境を作る。	少子化対策のための赤ちゃんフォト募集ポスターやチラシで広くPRを行い、応募写真をプレ葉ウォーク浜北で公開し市民も一次審査に参加した。表彰式には市長を迎え盛り上げた。 応募全作品等を掲載した、少子化対策冊子を5,000部作成し表彰式や自治会回覧等で配布した。 【表彰式】10月20日（日） 【場所】プレ葉ウォーク浜北 【来場者】約400人 フォト応募数 204点	340	130	B	A	B	B	200点を超す応募があり、関心の高さがうかがえた。表彰式には受賞者の多くが出席し、浜松市長を迎えて約400人の観衆とともに盛大に行われた。 冊子 5,000部（A4フルカラー32頁応募全作品、医療や福祉専門職の寄稿等）を表彰式で配布するとともに自治会回覧で少子化問題のPRを行った。 コンテストの継続や活性化に向けて、内容の検討や協力者の掘り起こしが必要であり、冊子の内容や形態（ページ数）、配布先や配布方法などの見直しを検討してほしい。

番号	事業名	提案者	目的	事業内容	総事業費 (単位:千円)	市執行額 (単位:千円)	事後評価				
							評価項目		評価コメント		
							浜北区らしさ	事業目的の達成度	財政支援の必要性	費用対効果	
4	親子支援事業	プレイリバー	<p>社会では今、子育てがうまくいかず、悩みや不安を抱えたまま育児をしている母親や、言葉や社会性等の発達に課題がある子どもが増えている。</p> <p>また、家庭環境に問題があり、子どもの成長発達に好ましくない影響を及ぼしている、見守りや支援を必要とする子育て家庭も急増している。</p> <p>浜北区に於いては、子育て世代の転入者が多いが、困った時に周囲に頼る所が無く、不安や孤独を感じながら暮らしている保護者が多いと考えている。</p> <p>当団体スタッフは、保育士を25年以上経験している。また、浜北区在住の専門技術を持っている講師も招きプログラムに沿った親子支援活動を展開していく。</p>	<p>7月から3月までの期間で全6回、親子運動遊び、子育て相談、母親交流を開催した。</p> <p>(対象) 浜北区、天竜区に住み、子育てに悩みや不安がある保護者と発達に課題や心配がある子ども。</p> <p>【開催日】 7月19日(金)、9月20日(金)、10月18日(金) 12月17日(月)、1月14日(火)、2月21日(金) 【場所】浜北保健センター 【参加者数】延べ125人(保護者、子供)</p>	91	45	A	A	B	A	<p>保育士による季節の遊びやリズム運動、ルールのある遊び、相談など。浜北区の子育て世代が抱える悩みやニーズに添った活動内容で、参加者の評価も高く、満足度の高い事業となった。</p> <p>個々のスタッフや講師が持つ高いスキルと、経験に裏打ちされた細やかな関りで、母子が安心して参加でき、悩みを相談できる場として着実に効果を上げている。</p> <p>また、当課の保健師とも連携を図り、母子の状況に応じた支援を共に考えることで、より良いサポートにつながっている。</p> <p>今後は内容の充実を図るとともに、自立しても活動が持続できるよう、運営のありかたについて検討していってもらいたい。</p>
5	浜北副都心にぎわいづくり事業 (2回目)	浜北副都心にぎわい創出隊	<p>平成29年度に作成配布を行った「はまきたマップ」の第2弾を作成する。</p> <p>掲載範囲を浜北全域まで広げ、より多くの店舗情報や浜北地域の情報などを掲載することで、浜北への関心を高め地域を活性化させる。</p>	<p>前回(平成29年度)の見開きA3「はまきたマップ」を改良し、全36ページの冊子「はまきたマップ2」を作成した。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・飲食店、食品小売店、雑貨店 ・区内イベント ・ウォーキングマップ ・商店連盟加入店舗一覧 <p>浜北区の情報や魅力ある店舗を掲載した。</p> <p>【実施期間】7月1日(月)～3月23日(月) 【作成部数】10,000部</p>	990	348	A	A	B	A	<p>平成29年度に作成・配布を行った「はまきたマップ」を改良し、前回の見開きA3のものから、全36ページの冊子体に形態を変えた第2版を作成した。</p> <p>掲載範囲も浜北駅周辺から浜北全域に広げ、飲食店や食品小売店、雑貨店を約48店舗紹介した。また、区内で開催するイベント情報やウォーキングマップ、浜北商店連盟加入店舗一覧なども掲載した。</p> <p>今回の冊子の作成にあたっては、子育て中の女性を支援するサークルを運営する方や浜北商店連盟等、様々な方から意見を聞くなどの工夫をしており、より浜北の魅力があふれる冊子となった。報道発表も行ったことで、市外からも「マップがほしい」との問い合わせがあり、掲載店舗に冊子を持って来店されるお客様もいるとのことである。</p> <p>上記により、浜北の魅力ある店舗等の紹介と、区内や市内はもちろん市外からの集客に繋げることができ、浜北副都心のにぎわいの創出に効果をもたらした。</p>

番号	事業名	提案者	目的	事業内容	総事業費 (単位:千円)	市執行額 (単位:千円)	事後評価				
							評価項目		評価コメント		
							浜北区らしさ	事業目的の達成度	財政支援の必要性	費用対効果	
6	緑と星とぼくとわたし ～五感で楽しむHamakita～	公益社団法人浜北 青年会議所	<p>少子高齢化の時代に突入し、持続可能な都市になるために、子供たちに“知っているようで知らない浜北”に五感を意識しながら感じてもらい、地域により一層の愛着心をもってもらおう。</p>	<p>区内の小学生を対象とし、研修を通じてチームビルディングを行い、木片を使った人形作りや地元食材を使ったバーベキューなどで”知っているようで知らない浜北”に五感を意識しながら感じてもらった。</p> <p>【開催日】8月31日(土)～9月1日(日) 【場所】森林公園 森の家 【参加者】小学生51人、スタッフ21名</p>	557	220	B	B	C	B	<p>森林公園内の探検(ウォーキング)、木片を使った人形作り、地元食材を使ったBBQなどを、参加者がチームビルディングを行って取り組んだ。普段の生活では体験できないことを、身近な自然に触れて楽しんだ。大学生ボランティアにも参加してもらうことで、世代間での交流が実現できた。</p> <p>上記の活動を通じて、子供たちが暮らしている浜北地域に、より深い愛着心を持ってもらうという目的が達成できた。</p>
7	よみがえれ浜北人講演会2	遠州山辺の道の会	<p>本州唯一の旧石器時代の化石人骨が発見された「根堅遺跡」の重要性を広く市民に訴えかけ、啓蒙活動を毎年継続的に開催している。</p> <p>平成28年・29年に実施された根堅遺跡の再調査の報告書が発表される機会に、調査団として活動された方を講師に招き、浜北区より発見された貴重な資源を市民に周知・啓蒙する事を目的に講演会を開催する。</p>	<p>平成28年、29年に日本人類学会が根堅遺跡の再調査を実施した。その調査団であった、国立科学博物館の海部陽介氏、藤田祐樹氏を招き、再調査結果をはじめ、旧石器人骨に関する講演会を開催した。</p> <p>【開催日】11月9日(土) 【場所】天竜壬生ホール 【来場者】約300人</p>	751	350	A	A	B	B	<p>国立科学博物館の海部陽介氏、藤田祐樹氏を講師に招き本州で唯一の旧石器化石人骨浜北人の重要性について講演会を開催する事で、地域に残されている貴重な資源である浜北人を広く市民に周知する事ができた。</p> <p>また、日本人類学会で構成する根堅遺跡調査団が、平成28年度～29年度にかけて実施した根堅遺跡の調査研究報告書(概要版)を3000部作成し講演会来場者・浜北北部中学校・赤佐小学校に配布した事で、地域の貴重な資源を後世に伝える事ができた。</p> <p>浜北区には多くの地域資源が残されているため、根堅遺跡だけではなく多くの資源を広く周知して欲しい。</p>

第9号様式

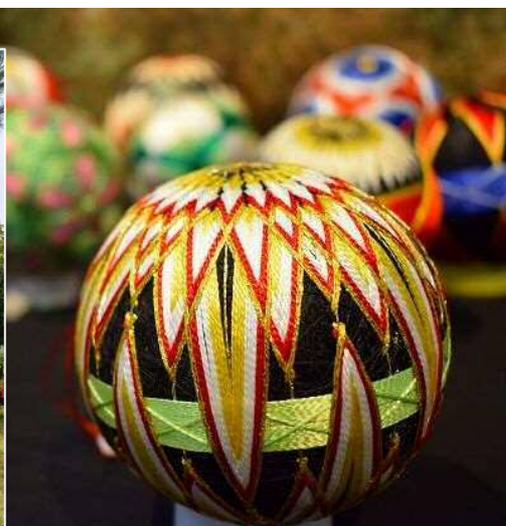
区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input type="checkbox"/> 協議事項 <input checked="" type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	令和2年度浜北区区政運営方針について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	浜北区区政運営方針とは、区民の皆様とともに地域の課題を解決し、市民サービスの向上や暮らしやすい地域づくりを進めるために、区長が区政運営の基本的な方針、区の実施課題等を毎年度区民のみなさまに公表するものです。				
対象の区協議会	浜北区協議会				
内 容	別紙のとおり				
備 考 (答申・協議結果を得たい時期、今後の予定など)					
担当課	浜北区区振興課	担当者	岩崎 英浩	電話	053-585-1141

必要に応じて、記入枠の拡大や資料等の添付をしてください。



浜松市

令和2年度 浜北区区政運営方針



万葉の森公園(万葉まつりの様子)

令和2年4月 浜松市浜北区

区政運営方針とは

「区政運営方針」は、区長が毎年度、区行政運営にあたっての基本的な方針を策定し公表するものです。区の課題や要望を踏まえ、市民サービスや市民生活の向上を図るために、重点的に取り組む業務や事業を区民の皆さまにお知らせするものです。



浜北区の将来像

副都心 夢人集う 浜北区

～夢をはぐくむみどり豊かな住環境を形成するまちを目指します～

魅力ある副都心の形成や歴史・文化を活かした万葉のまちづくりなど、区の個性発揮に向けた施策をはじめ、環境保全や地場産業の振興に取り組み、“住みたい”と感じられる、夢をはぐくむ、みどり豊かな住環境の形成を目指します。

令和2年度の基本姿勢

- 区民の皆さまと、魅力ある副都心にふさわしいまちづくりを進めます
- 区民の声に応え、住みよいまちづくりに努めます
- 地域の窓口として、わかりやすい説明、親切でていねいな対応をします

令和2年度の実践の柱

- (1)安全で住みよいまちづくりの推進
- (2)人と地域がつながる、元気なまちづくりの推進
- (3)地域文化を活かした、魅力あるまちづくりの推進

令和2年度の主な取り組み事業

浜北区役所が行う主な事業

(1)安全で住みよいまちづくりの推進

◆地域防災計画整備事業・市民防災意識啓発事業【区振興課】

区版避難行動計画の変更情報の周知や、市民への防災知識の普及・啓発を行い、区内における防災意識の向上を目指します。



地域防災訓練
(令和元年度 内野下自治会)

◆防犯灯設置維持管理助成事業(補助金)【区振興課】

夜間における犯罪の防止及び交通の安全を図るため、自治会が設置、維持管理する防犯灯に対して助成します。

(2)人と地域がつながる、元気なまちづくりの推進

◆「道の駅」サウンディング型市場調査【区振興課】

浜北区北部地域の拠点づくりのため、新東名浜松浜北インターチェンジ周辺エリアにおける道の駅の市場動向や民間事業者の意向を把握し、事業化へ向けた諸条件の整理を目的としてサウンディング型市場調査を実施します。



浜松浜北 IC 周辺

◆区協議会運営事業【区振興課】

区協議会を設置・運営して、区民をはじめ、自治会、各種団体などからの多様な声を市や浜北区の政策に反映させます。



浜北区協議会

◆協働センター管理運営事業【まちづくり推進課】

地域住民のふれあいの場、生涯学習の場、市民協働による地域づくりの拠点として管理・運営します。

◆コミュニティ担当職員による地域づくり【区振興課・まちづくり推進課】

住みよい地域づくりを進めるため、区役所及び各協働センターに配置されたコミュニティ担当職員が、市民協働・コミュニティづくりに対しての啓発や地域活動などへのサポートを通じ、地域の活性化に取り組みます。



令和元年度に実施した地域力向上事業
「らぶはまきたー!!」

◆地域力向上事業(市民提案による住みよい地域づくり助成事業)

【区振興課】

団体からの提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し助成します。

(3)地域文化を活かした、魅力あるまちづくりの推進

◆遠州はまきた飛竜まつり開催事業【まちづくり推進課】

浜北区の一大イベントとして、市民がともに楽しみ、互いに親睦と連帯感の高揚を図り、郷土愛を育むとともに地域産業の活性化と地域文化の創造を目的として開催する遠州はまきた飛竜まつり開催に係る警備、会場設営などに対する経費を負担します。**(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大予防のため中止)**



遠州はまきた飛竜まつり

◆地域力向上事業(区課題解決事業)【健康づくり課・まちづくり推進課】

区内の課題を解決するため、市民協働の視点を取り入れて事業を実施します。

➤ 健康づくり事業

「はままつ de 元気応援店」登録店舗及び市のイベント会場(浜北区内)で健康づくりに関する普及啓発事業を実施します。

➤ 協働センターを核とした地域課題解決事業

協働センター単位などの区よりも小さな単位での地域課題解決を図るための事業を実施します。

◆浜北万葉まつり開催事業【まちづくり推進課】

市民に広く「万葉集」とその時代の文化に親しんでもらうとともに、万葉の森公園を万葉文化の情報発信拠点としてPRするために、万葉まつりと関連イベントを開催します。



浜北万葉まつり

◆地域力向上事業(区民活動・文化振興事業)

【まちづくり推進課】

地域の活性化や文化振興のため、市民協働の視点を取り入れて、

浜北グリーンフェスタ**(令和2年度は新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止)**、はまきた産業祭、浜北植木まつり開催に係る経費を一部負担するとともに、浜北名所めぐりウォーキングなどを実施します。



浜北産業祭



浜北植木まつり



はまきた名所めぐりウォーキング

※記載したイベントなどの事業については、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、実施が取り止めになる場合があります。

浜北区における本市の主要事業

防災・消防

◆災害情報伝達手段整備事業【危機管理課】

災害時の避難情報等を迅速かつ確実に市民へ伝達するため、携帯電話網及びデジタル同報無線を含めた災害情報伝達システムを整備します。

◆マンホールトイレシステム整備事業【危機管理課】

避難者の生活拠点となる避難所の一部(北浜中学校・鹿玉中学校)にマンホールトイレを整備し、大規模災害時におけるトイレ環境の改善を図ります。

◆浜北区病院前救護所医療資器材等管理更新事業【健康医療課】

大規模災害発生時における医療救護活動を効率化するため、病院前救護所の設置及び運営に必要な資器材の管理運用を見直し、郊外部の体制を整備します。

◆浜北第3分団庁舎・北浜小学校放課後児童会の複合施設建設事業【消防総務課】

浜北第3分団庁舎を北浜小学校の敷地内に移転し、同校の放課後児童会施設としても利用可能な県内初の複合施設として一体的に整備することで、浜北第3分団庁舎の機能強化を図ります。(事業期間:令和2~4年度)

住まい・くらし

◆浜北斎場拡張整備事業【市民生活課】

将来の火葬体数の増加に対応し、安定した火葬体制を維持するため、浜北斎場を拡張します。

【概要】

既存施設内の火葬炉1基の増設工事(平成30年度完了)と拡張整備(4基増設)

■拡張施設の内容

- 施設規模 鉄筋コンクリート(一部鉄骨造)3階建て
- 延べ面積 1,894.21 m²
- 主な諸室 火葬炉室(火葬炉4基)、機械室、待合室(5室)など



拡張後のイメージ(外観)

◆(仮称)浜北中央北土地区画整理事業【市街地整備課】

浜松赤十字病院、ふれあい交流センター浜北などの医療・福祉を中心とした、より暮らしやすい住環境の創出を図るため、都市計画手続き(市街化区域編入、用途地域の指定、区画整理区域の決定など)を行います。

◆野生鳥獣出没緊急対応事業【林業振興課】

住宅地などに野生鳥獣が出没した際、追い払いや注意喚起を迅速に行い、地域の安心・安全を確保します。

子育て・教育・福祉

◆コミュニティ・スクール推進事業【教育総務課】

「地域とともにある学校づくり」を進めるため、学校・家庭・地域が連携して学校運営に取り組むコミュニティ・スクール(学校運営協議会制度)を推進します。(令和元年度は北浜南小、亀玉中がモデル校⇒令和2年度からは浜名小、北浜小、亀玉小、新原小、北浜南小、浜名中、亀玉中で本格導入)

◆(再掲)浜北第3分団庁舎・北浜小学校放課後児童会の複合施設建設事業【教育総務課】

浜北第3分団庁舎を北浜小学校の敷地内に移転し、同校の放課後児童会施設としても利用可能な県内初の複合施設として一体的に整備することで、放課後児童会の待機児童解消を図ります。(事業期間: 令和2～3年度)

◆私立保育所等施設整備費助成事業【幼児教育・保育課】

保育所などの利用待機児童解消のため、保育所や認定こども園の施設整備に対し助成します。

- 保育所の設立1園(定員 110 人)

◆障がい者相談支援事業所の設置【障害保健福祉課】

障がいのある人やその家族・介護者などからの相談に専門の相談員が応じ、必要な情報提供や利用できるサービスなどを紹介する障がい者相談支援センターを、浜北保健センター内に(令和2年4月1日)設置します。



浜北保健センター(平口)

道路・河川

◆道路整備・維持修繕事業【東・浜北土木整備事務所】

基幹道路を計画的に整備するとともに道路施設の長寿命化を図るため、橋梁や舗装の修繕を行います。

- 国道 362 号(宮口バイパス) : 道路改良工事
- 一般県道 細江浜北線(雷神橋)外 : 道路改良工事、測量設計
- 一般県道 熊小松天竜川停車場線外 : 測量設計など
- 都市計画道路 美蘭線 : 道路改良工事
- 市道 浜北於呂宮口線外 : 測量設計、道路改良工事など
- 県道 浜北袋井線(浜北大橋) : 塗装塗替工事



国道 362 号(宮口バイパス)

◆交通安全施設等整備・修繕事業【東・浜北土木整備事務所】

国県道・市道の交通安全対策として、道路改良工事などを行います。

- 市道 浜北寺島内野線外 : 道路改良工事、測量設計
- 市道 浜北内野台 28 号線外 : 測量設計、道路改良工事など



県道 細江浜北線(雷神橋)

◆河川改良・維持修繕事業【東・浜北土木整備事務所】

集中豪雨などによる浸水被害から市民生活を守るため、浚渫などを行います。

- 寺島川外 : 排水路工、護岸路工、測量設計、用地補償など
- 染地川外 : 浚渫、除草工 など

浜北区の経営資源

令和2年度の区の経営に資する資源（組織、予算概要、職員数）について紹介します。

◆浜北区の組織

区振興課
防災、住居表示、情報公開、選挙、財産管理、財産区、区内の総合調整、広報、区協議会、地域力向上事業、市民協働、予算、決算、統計、文書管理など
区民生活課
戸籍、住民異動、印鑑登録、マイナンバーカード、各種証明発行、旅券、斎場、税務証明、原動機付自転車・小型特殊自動車の標識、納税、市税に関する一部申告書・届出書の受理など
まちづくり推進課
地域振興事業、緑化推進、公共交通、交通安全対策、環境美化、生涯学習、管内の文化・スポーツ振興、協働センターなど
社会福祉課
地域福祉、児童福祉、教育・保育施設、母子福祉、生活保護、障害福祉、児童家庭相談、女性相談、教育相談など
長寿保険課
高齢者福祉、介護保険、国民健康保険、後期高齢者医療、国民年金など
健康づくり課
地域保健、母子保健、成人保健、歯科保健、栄養指導、予防接種など

◆公の施設の所管

区振興課	染地台多目的広場
区民生活課	浜北斎場
まちづくり推進課	【スポーツ施設】 浜北総合体育館(サーラグリーンアリーナ) 浜北温水プール(サーラグリーンアクア) 浜北平口サッカー場(サーラグリーンフィールド) 浜北体育館 浜北武道館 高園ゲートボール場 サンライフ浜北 天竜川運動公園 明神池運動公園(野球場 庭球場) 梶池緑地(多目的広場) 御馬ヶ池緑地(多目的広場 庭球場) 天竜川大平運動公園(多目的広場 庭球場 ゲートボール場) 【文化施設】 浜北文化センター 市民ミュージアム浜北 なゆた・浜北 万葉の森公園 【観光施設】 浜北温泉施設あらたまの湯
社会福祉課	浜北社会福祉会館
長寿保険課	ふれあい交流センター浜北
健康づくり課	浜北保健センター

◆予算概要

項 目		令和元年度当初予算		令和2年度当初予算	
		区役所費 (千円)	本庁からの配当 (千円)	区役所費 (千円)	本庁からの配当 (千円)
事業費計		268,570	4,901,629	258,717	2,633,363
一般会計		268,570	4,763,052	258,717	2,497,118
特別会計	国民健康保険事業特別会計	—	488	—	424
	介護保険事業特別会計	—	137,468	—	135,220
	後期高齢者医療事業特別会計	—	621	—	601

◆人件費

項 目	令和元年度		令和2年度	
	職員数(人)	金額(千円)	職員数(人)	金額(千円)
人件費	196	1,132,718	195	1,113,873

(令和元年度—平成31年4月1日現在、令和2年度—令和2年4月1日現在)

◆職員数

項 目	令和元年度	令和2年度
区長、副区長	2	2
区振興課	28	27
区民生活課	30	30
まちづくり推進課	50	51
社会福祉課	35	33
長寿保険課	27	28
健康づくり課	24	24
計	196	195

(令和元年度—平成31年4月1日現在、令和2年度—令和2年4月1日現在)

◆浜北区の概要

面積(km ²)	66.50
人口(人)	99,873
世帯数	37,791
自治会数	67

(令和2年4月1日現在)

各課の取組み目標

課名	課の取組目標	指標
区振興課	区協議会、地域力向上事業などを通じて、区民の皆さまの意見を反映し、市民協働による住みよい地域づくりを推進します。	令和2年度地域力向上事業採用件数20件以上 (令和元年度/15件)
	自主防災組織と連携し、地域の防災リーダーの育成を図ります。また、防災訓練、地域防災訓練を踏まえて、職員、住民への防災意識の向上を図ります。特に出前講座による啓発活動に積極的に取り組みます。	自主防災隊連合会のモデル地区への講座(DIG訓練)9回、出前講座(起震車体験含む)16回(9地区)以上 (令和元年度/15回)
	区政情報をはじめ、地域に密着した情報を発信します。	SNSの活用や新聞などへの掲載依頼により、区の情報発信の充実を図ります。
区民生活課	住民基本台帳や戸籍などに関する各種届出受付や証明書交付を適正・迅速に行うとともに、わかりやすい説明と親切・丁寧な対応に努めます。	クレーム0の窓口を目指します。
まちづくり推進課	生涯学習、文化及びスポーツの振興を図るため、各種団体との連携・協働を図り、地域の特色を活かしたまちづくりを推進します。	4協働センター利用率60%以上を目指します。
	「交通事故ワースト1」からの脱却に向け、交通安全協会や交通安全指導員会などの関係団体と連携し、交差点や商業施設での啓発活動、小学校での交通安全教室、高齢者の事故防止対策などの交通安全活動に積極的に取り組みます。	啓発活動(130回以上)と区内交通死亡事故「0」を目指します。
社会福祉課	来庁された市民の方に早く気づき、明るいあいさつをして、親切丁寧に対応します。	「市民への約束」評価点4.5点以上を目指します。 (令和元年度/4.49点)
	教育・保育施設の提供や子育て世代の経済的負担を軽減するなど、安心して子育てができるよう支援します。	児童手当現況届提出率100%を目指します。
長寿保険課	「あいさつ・積極的な声掛け」を徹底し、お客様に満足して帰ってもらえるよう、親切丁寧に用件を伺い、状況に合わせた柔軟な窓口対応を心掛けます。	市民への約束の「柔軟な対応」評価点4.7点以上を目指します。 (令和元年度/4.58点)
	高齢者の皆さまが安心して暮らせるよう見守り支援に取り組むとともに、相談者の気持ちを理解し、丁寧な対応に努めます。	見守り支援を継続して行なうなかで、相談の都度、迅速かつ適切に対応します。
健康づくり課	健康寿命の延伸に向け、生活習慣病の予防対策に取り組むなかで、受診率が伸び悩んでいる乳がん検診の受診者数が増加するよう取り組みます。	① 乳がん検診啓発1,200人 (令和元年度:1,043人) ② 乳がん検診者数2,000人 (令和元年度:1,696人)



◆令和2年度浜北区区政運営方針

問い合わせ 浜松市浜北区役所区振興課

〒434-8550 浜松市浜北区貴布祢 3000 番地(なゆた・浜北内)

☎ 053-585-1141 FAX 053-587-3127

E-mail hk-shinko@city.hamamatsu.shizuoka.jp

※浜北区の情報は、

<http://www.city.hamamatsu.shizuoka.jp/ward/hamakitaku/index.html>